



学校だより

令和6年3月25日
市川市立第六中学校
校長 植木 昭貴

【節目】



3月13日(水)の卒業式での3年生の姿は本当に素晴らしく、特に最後に歌ってくれた合唱「正解」は、ご参列いただいた保護者、ご来賓の方々に最高の感動を与えてくれました。その姿は3年生にとって本校で過ごした3年間で「正解」であったと感じさせてくれるようでした。

生徒の皆さん、ここで以下の2点について、自分の見解を思い浮かべてみてください。

① あなたは、「なりたい自分」の姿(イメージ)を持っていますか?

② この1年で少しでも「なりたい自分」に近づくことはできましたか?

「なりたい自分」とは、自分自身の資質や心の在り方のこととして考えてください。

皆さんは、①、②とも「はい」と答えられたでしょうか?

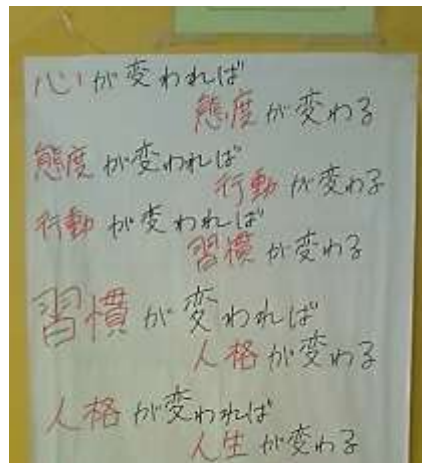
今年度は、コロナによる制限も大きく緩和され、コロナ禍以前の日常に近い生活ができた1年間でした。皆さんが頑張りたいと思うことの多くは実践可能な環境となってきたと思います。

しかし、私たちの毎日は多忙で様々なことがあり、必ずしも思い通りに事が進められるとは限りません。「頑張りたいけれどもできる環境がない。」と言いたい人もいるでしょう。でも、他人や周りの環境のせいにして何も始まりません。

物事で成果を収める人の多くは、自分の意志や、やりたいことが明確であり、なりたい自分の姿や成功までのシナリオを明確にイメージすることができている、と言われていています。本気で頑張れば、その取組を通して多くのことを学び得たりすることができます。それは専門的な知識や技能にとどまらず、物事を進める「段取り力」であったり、辛くてもくじけない「忍耐力」であったり、達成感や自分への自信であったり、感謝の気持ちであったり、人の心の痛みを理解できる気持ちであったり、他人や仲間からの信頼感であったりなど、どれも私たちが人生を豊かに生きていくうえでかけがえのないものです。

「なりたい自分」とは、結果や成果を収めた人だけが得られるものでなく、本気で頑張ることで身につけていくこれらの力を得られた人ではないでしょうか。「努力は裏切らない。」という言葉があります。自分の意志と力でやってみることできっと「なりたい自分」に近づいていくことができると思います。

中学生の時期は身も心も大きく成長する貴重な時期です。ぜひ、節目となるこの時期に自分自身と向かい合う時間を作ってください。そして、来年の3月には、今よりも「なりたい自分」に近づいてください。1年間お疲れさまでした。



※明日(26日)から13日間の春休みとなります。新年度の登校は「4月8日(月)」からです。